

Winnyによる大量情報流出の背景と実態

鈴木 直美 ●フリーライター

違法性が高いWinnyに暴露ウイルスが感染して流出 企業・公官庁情報流出も9割は自宅の私有PCから

ファイル共有ソフトWinny（ウニー）を通じて、個人情報や重要情報がインターネット上に流出する事故が次々に発覚。2006年3月15日には、政府が国民に直接、情報管理の徹底とWinnyそのものの使用を自粛するよう呼びかけるといふ、異例の事態となった。

■ 匿名性が高いP2PソフトWinny

2001年、当時国内で最も人気のあったファイル共有ソフトは、日本語が使用できたカナダ製のPtoPソフトWinMXだった。この手のソフトは、もっぱら違法なファイルの交換に使われ、同年11月には、WinMXユーザー2名が著作権法違反で逮捕された。インターネットの掲示板では、より匿名性の高いポストWinMXを熱望する声が高まり、これを受けて2002年5月に国産のPtoPソフトWinnyが誕生。翌年5月には、Winny2の初版が公開される。その名は、「MX」の次を示す「ny」に由来するという。

中央に管理サーバーを置くWinMXと異なり、Winnyは管理サーバーをもたない自立したPtoPネットワークを形成。ファイル転送の中継とキャッシュという仕組みにより、負荷の分散、ダウンロード専用ユーザーの排除、匿名性の向上などを図っているのが特徴である。ダウンロードあるいは中継したデータは個々のパソコンに蓄積され、提供する側にも回るという仕組みで、データがバケツリレー式に拡散していく。このため、一度流れ出すと止めることは難しく、ダウンロードの増加とともに絶望的となる。Winnyでファイルを手入するという行為は、たとえユーザーにその気がなくても、違法なファイルの提供や流出情報の拡散に寄与するのだ。

■ ウイルス「Antinny」の出現とその悪行

2003年8月、Winnyをターゲットとしたウイルス（ワーム型のトロイの木馬）、Antinny（アンティニー）が発見された。最初のAntinnyは、自分自身を再放流して感染を広げるだけの存在だったが、その後登場する亜種たちは、さまざまな悪事を繰り返すようになる。なかでも悪質なのが、ユーザー情報やスクリーンショットなどを公開してしまう情報漏えい活動。2004年3月、京都府警と北海道警察から相次ぎ捜査情報が流出し、Winnyによる情報流出の実態が広く

知られるところとなる。一連の情報漏えい型の亜種は、流出ファイルに付けられた名前から通称キンタマウイルスと呼ばれた。

2005年3月には、悪行にさらに磨きをかけた亜種が発見される。Microsoft Office関連のデータやOutlookのデータなども収集し、ZIPファイルにまとめてWinnyネット上に流出させるこのタイプは、流出ファイル名から通称「仁義なきキンタマ」と呼ばれた。2005年度に報道された流出事故のほとんどは、このウイルスの仕業だ。

■ 公表された事故は氷山の一角

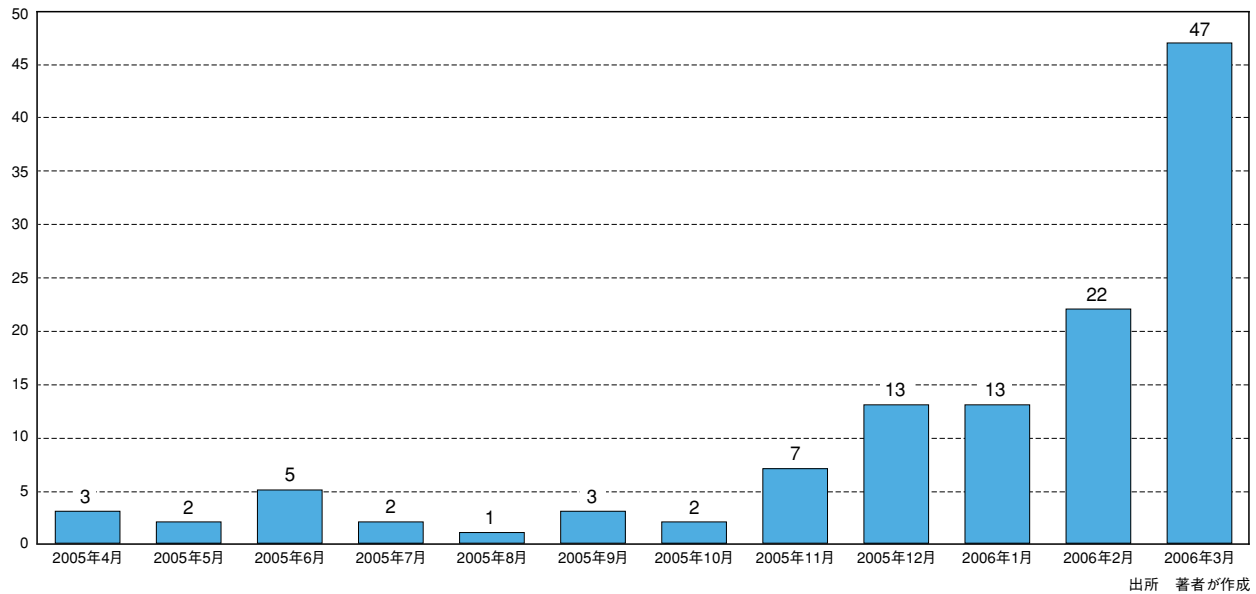
資料6-5-3の表（p.362参照）は、2005年4月1日～2006年3月31日に報道または公表されたWinnyのウイルス感染による流出事故を、流出元ベースでまとめたものである。報道・公表に限定しているため、公共性や知名度の高いところからの流出、個人情報や機密情報の流出がその主体となる。あまたあるプライベートな流出のほとんどは公にはならず、企業からの流出も、その内容が社外に及ばない場合には公表しないケースが多数ある。表はあくまで氷山の一角であり、実際の流出事故は少なく見積もっても、この数十倍は下らないだろう。表に示した120件のうち、個人情報（社員や取引先を含み火葬者情報は含まず）を含むものは全体の78%に当たる94件。流出した個人情報は15万人を超える。

■ 原発、検察庁や裁判所、警察、自衛隊…深刻な情報流出

月単位の推移を見ると、秋以降に増えはじめ年度末にかけて急増しているが、実際の感染状況や流出状況にはそれほど大きな変化は見られない。6月頃から原発情報をはじめとする大型の流出事故が相次ぎ、流出情報の監視・通報を行う個人や機関が増え始める。それが顕著になったのが秋頃から。年が明け、刑務所や検察庁、裁判所、警察、自衛隊といった深刻な情報流出が明らかになる頃には、一部報道機関もこれに加わり、それまでネット掲示板などで密に行われていた流出情報の発掘や吟味が、新聞紙上で大々的に展開されるようになる。それが、3月をピークとした報道ラッシュとなって現れたかたちだ。

報道過熱で年度末に急増、実際は年間通じ大量に感染・流出

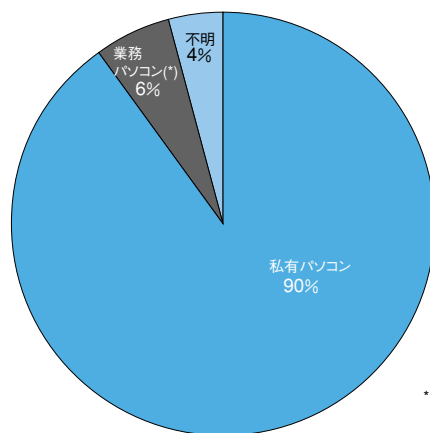
資料6-5-1 報道・公表されたWinnyウイルスによる流出事故(月別数)



資料6-5-3 (p.362) の情報流出事故を月別に集計したものである。2005年3月に発見された通称「仁義なきキンタマ」は、その後に登場した複数の亜種とともに、1年を通じて大量の感染者と情報流出を巻き起こしている。年度末の増加は、おもに報道の過熱によるもので、それまで未報道だったものが一気に露出。4月には30件に減少するが、感染や流出事故が減った気配はない。

流出元となったパソコンの9割は私有パソコン

資料6-5-2 流出元パソコンの種別



流出元となったパソコンを業務用と私用に大別したものである。全体の90%を占める私有パソコンからの流出108件は、いずれも自宅での事故。7件の業務パソコンのうち、1件は業務パソコンを自宅に持ち帰っての、2件は自宅兼事務所のパソコンを家族などが使用しての事故と報告されている。場所別では、種類の判明している115件中111件(約97%)が自宅ということになる。

■ 流出元の9割は「自宅の私有パソコン」

流出原因を見ると、その9割は自宅の私有パソコンでWinnyを使用し、ウイルスに感染したというもの(資料6-5-2)。なかには、本人ではなく家族などが使用していたためというケースもいくつかある。また、何年も前のデータや退職

後に流出した事例も見られ、企業においては委託先での流出も目立つ。いずれも私有パソコンの業務利用や業務情報の持ち出しという行為が流出事故の根底にあり、社外に出た情報の管理が相当に難しいことがうかがえる。

企業・公官庁の内部情報、15万人超の個人情報流出

資料6-5-3 報道・公表されたWinnyウイルスによる流出事故(2005年4月1日～2006年3月31日)

公表日	情報元： 主な流出情報／流出元
2005.04.01	鳥取赤十字病院と鳥取大学医学部付属病院： 診療記録計71名以上／元医師の私有パソコン
2005.04.04	仙台市消防局： 個人2名を含む火災情報／青葉消防署員の私有パソコン
2005.04.15	秋田県湯沢市： 旧湯沢市の名簿11,255名／旧湯沢市職員の業務パソコン
2005.05.07	NECファシリティーズ： 人事考課表395名／社員の私有パソコン
2005.05.21	そうま農業協同組合： 交通事故の査定処理資料593件／共済担当の前係長の私有パソコン
2005.06.01	NTTドコモ東海： 約800か所の基地局情報／ドコモエンジニアリング東海社員の私有パソコン
2005.06.02	愛知県一宮市立今伊勢西小学校： 児童と職員の名簿565名／教諭の私有パソコン
2005.06.06	田中農協病院(千葉県)： 職員名簿約270件／不明(故意で流出の可能性も)
2005.06.16	民主党津市議会議員・大脇正美： 住所録368件／家族共有のパソコン
2005.06.23	電力各社： 7原発を含む12社の発電所保守点検資料／三菱電機プラントエンジニアリング社員の私有パソコン
2005.06.24	愛知県警察： 個人6名を含む捜査情報4件／東海署地域課調査の私有パソコン
2005.07.22	原子力安全・保安院： 4原子力発電所の検査報告書／職員私有パソコン
2005.08.30	電力各社： 3原発を含む46施設の検査関連情報／三菱重工業高砂製作所の下請「非破壊検査」社員の私有パソコン
2005.09.16	九州電力： 火力発電所の技術資料／社員の私有パソコン
2005.09.21	陸上自衛隊： 北部方面隊の駐屯地情報／北海道補給処の2等陸曹の私有パソコン
2005.09.22	野村インベスター・リレーションズ： アンケート回答者137名／社員の私有パソコン
2005.10.06	由利本荘市消防本部： 高齢者世帯名簿503名／矢島消防署島海分署主任の私有パソコン
2005.10.07	アメリカンファミリー生命保険： 顧客情報564名／「安藝保険事務所21」の業務パソコン
2005.11.02	電力各社： 各地の原発補修資料／極東ゴム社員の私有パソコン
2005.11.07	自衛隊中央病院： 患者情報59名／医官の私有パソコン
2005.11.07	関西電力： 美浜原発の資料／丸栄工業社員の私有パソコン
2005.11.10	NTTドコモ東海： 個人99名、法人207社／ドコモショップスタッフの私有パソコン
2005.11.14	北海道庁： 個人3,544名、法人65社／総務部・地方職員共済組合北海道支部職員の私有パソコン
2005.11.18	広島県警察： 警察官名簿33名／署員の私有パソコン
2005.11.25	JR西日本： 顧客2名、社員285名／社員の私有パソコン
2005.12.06	日本郵政公社東北支社： 郵貯関連の内部資料／気仙沼郵便局職員の私有パソコン
2005.12.08	日本航空： 17空港の暗証番号／副操縦士の私有パソコン
2005.12.09	関西電力： 原発関連資料、社員ら約100名／原子力事業本部管理職社員の私有パソコン
2005.12.09	香川大学： 患者情報3名分／医学部学生の私有パソコン
2005.12.14	国民生活金融公庫： 融資先など53件の顧客情報／職員の私有パソコン
2005.12.14	長崎県： 行政情報／職員の私有パソコン
2005.12.16	栃木県佐野地区広域消防組合： 市民と職員211名／職員の私有パソコン
2005.12.16	ヒューマンネットワーク： 九大進学ゼミ・箱崎校の生徒4941名／校舍責任者の私有パソコン
2005.12.19	NTT東日本・東京支店： 法人顧客11件、社員179名／元社員の私有パソコン
2005.12.22	CSKシステムズ： 法人顧客286社528名／社員の私有パソコン
2005.12.22	関西電力： 原発情報／社員の私有パソコン
2005.12.27	NECフィールディング： 顧客82社／社員の私有パソコン
2005.12.27	山口県下関市立豊洋中学校： 卒業生と生徒178名／非常勤講師が同僚から借りたパソコン
2006.01.12	北海道札幌市立小学校： 児童の成績など／教諭の私有パソコン
2006.01.13	富士通： 顧客情報1,950名／コールセンタースタッフの私有パソコン
2006.01.16	兵庫県養父市： CATV加入者7,300名／近畿コンピューターサービス社員の私有パソコン
2006.01.17	南渡島消防事務組合： 搬送患者2名／大野消防署員の私有パソコン
2006.01.17	三井住友海上と千葉県松戸市： 顧客情報590名、国保情報26名／エム・シー・エス社員の私有パソコン
2006.01.18	福岡県久留米市立小学校： 児童7名／教諭の私有パソコン
2006.01.19	筑波大学附属病院： 患者情報41名／筑波大学医学専門学群学生の私有パソコン
2006.01.24	神奈川県警察： 捜査資料(被害者名あり)／厚木署署員の私有パソコン
2006.01.25	自由民主党・愛媛県議会議員篠原実： 有権者名簿など31365件以上／自宅兼後援会事務所のパソコン
2006.01.27	岡山県備前市立伊里小学校： 児童378名／教諭の私有パソコン
2006.01.28	大野浦病院(広島県)： 患者情報43名／看護助手の私有パソコン
2006.01.31	日本郵政公社関東支社： 京橋通郵便局の顧客情報など2,838件／銚子郵便局職員の私有パソコン
2006.01.31	中部電力： 発電所資料／中部プラントサービス川越事業所社員の私有パソコン
2006.02.01	神戸市立高校と養護学校： 2校分の生徒約196名／教諭夫妻の私有パソコン
2006.02.02	千葉県： 行政文書ファイル17個、67名／土整備部の出先機関副主幹の私有パソコン
2006.02.02	関西電力と関電プラント： 発電所関連資料、顧客情報／関電プラント社員の私有パソコン
2006.02.03	西埼玉中央病院(埼玉県)： 患者情報15名分／付属看護学校学生の私有パソコン
2006.02.07	群馬県前橋市消防本部： 火災調査書、救助出動記表など47名／消防司令補の私有パソコン
2006.02.08	岡山県倉敷市消防局： 火災調査書6名、職員118名／倉敷消防署員の私有パソコン
2006.02.09	岐阜県各務原市消防署： 調査関係書類2,309名、職員など1,300名／署員の私有パソコン
2006.02.09	アイティビー： ケーブルテレビ加入者1,378名／社員の私有パソコン
2006.02.10	読売理工学院： 読売江東理工専門学校の学生名簿1,036名／教員の私有パソコン

公表日	情報元： 主な流出情報／流出元
2006.02.10	さくらケーシーエス： 協力会社の社員55名／社員の私有パソコン
2006.02.13	法務省： 福岡刑務所、滋賀刑務所などの受刑者3,380名、職員2,283名／京都刑務所刑務官の私有パソコン
2006.02.17	アップ： 発生徒23名／アルバイト社員の私有パソコン
2006.02.18	鹿児島県鹿児島市衛生公社： 職員・関係機関164名／職員の私有パソコン
2006.02.21	宮崎地方検察庁： 交通事件の関係者8名／事務官の私有パソコン
2006.02.22	栃木県警察： 捜査資料8名／鹿沼署刑事課・巡査の私有パソコン
2006.02.23	愛知県名古屋消防局： 業務資料1,980件、社員ら15件／指導課・消防士長の私有パソコン
2006.02.23	海上自衛隊： 秘文書、隊員40名／護衛艦「あさゆき」海曹長の私有パソコン
2006.02.24	NTT東日本・栃木支店： 個人など1,625件／「NTT東日本-栃木」社員の私有パソコン
2006.02.24	東京地方裁判所： 競売事件の当事者ら149名／書記官の私有パソコン
2006.02.27	宮城県鹿島台町立鹿島台小学校： 児童らの名簿700名／教諭の私有パソコン
2006.02.27	NTT東日本・神奈川支店： 法人顧客2件、社員6件／業務委託会社のパソコン
2006.02.28	海上自衛隊： 秘文書など／複数（海自調査報告）
2006.03.01	モスフードサービス： 顧客と関係者270名／社員の私有パソコン
2006.03.02	航空自衛隊： 内部資料、隊員情報60名／複数（空自調査報告）
2006.03.02	陸上自衛隊： 報告書など／複数（陸自調査報告）
2006.03.02	富士宮信用金庫： 手形決済情報13,619件／日本電気とNECソフトの協力会社社員の私有パソコン
2006.03.03	日本郵政公社近畿支社： 簡易保険書類117件／姫路南郵便局職員の私有パソコン
2006.03.03	岡山県警察： 捜査資料（個人1,500名）／倉敷署刑事1課巡査長の私有パソコン
2006.03.07	愛媛県警察： 捜査資料（個人4,400名）／捜査第一課警部の私有パソコン
2006.03.08	群馬県沼田市立白沢小学校： 児童や職員など738名／ナムラ社員の私有パソコン
2006.03.08	長谷川病院（富山県）： 患者情報2,873名／職員の私有パソコン
2006.03.08	NTT東日本とNTT西日本： 顧客と社員2,237名／NTT西日本社員の私有パソコン
2006.03.08	住友生命保険： 社員や取引先担当者8,004名／社員の私有パソコン
2006.03.08	日本郵政公社九州支社： 2郵便局の顧客情報137名、職員57名／嘉穂郵便局職員の私有パソコン
2006.03.09	アルプス技研： 社員と取引先1,668件／元社員の私有パソコン
2006.03.13	ドールズコート： 顧客や取引先26件／スタッフの私有パソコン
2006.03.13	和歌山県立大成高等学校： 連絡網109名／常勤講師の私有パソコン
2006.03.14	滋賀県大津市立下阪本小学校と雄琴小学校： 児童の成績など80名／教諭の私有パソコン
2006.03.14	和歌山県岩出町立上岩出小学校： 児童の成績など述べ106名／教諭の私有パソコン
2006.03.14	福祉施設ポッポ苑（愛媛県）： 利用者28名、役員16名／元職員の私有パソコン
2006.03.15	東京放送（TBS）とフジテレビ： タレント、視聴者など（TBS540名、フジ61名）／外部スタッフ夫妻の私有パソコン
2006.03.15	全日本空輸： 国内29空港の施設情報、搭乗ゲートの暗証番号／機長の私有パソコン
2006.03.15	日本ジャグリング協会： 会員・参加者225名／元スタッフの私有パソコン
2006.03.15	日本郵政公社近畿支社： 顧客情報18名／岸和田北町郵便局職員の私有パソコン
2006.03.15	鳥取市小学校PTA連合会： 役員名簿など200名以上／PTA役員の私有パソコン
2006.03.17	日本ケミファ： 医療関係者2,910名／社員の私有パソコン
2006.03.17	近畿日本鉄道： 社内の賭けゴルフ記録／社員の私有パソコン
2006.03.17	新潟県立養護学校： 生徒11名／教諭の私有パソコン
2006.03.18	群馬県伊勢崎市消防本部： 火災調査報告書など2名／玉村消防署員の私有パソコン
2006.03.18	NTTネオメイト三重： 業務データ／社員の私有パソコン
2006.03.19	ジャスタックと警察庁： JASDACシステム情報、警察庁の端末情報／日立製作所・外注先社員の私有パソコン
2006.03.20	ヤフー： 出店企業情報3169件、従業員ら228名／ネオ・コミュニケーションズ・オムニメディア社員の私有パソコン
2006.03.20	三菱重工高砂研究所： 社内資料／社員の私有パソコン
2006.03.20	愛媛県立松山工業高校： 生徒の成績や名簿など1,538名／教諭の私有パソコン
2006.03.20	自由民主党・衆議議員 村上誠一郎： 後援会名簿など300名／事務所アルバイトの私有パソコン
2006.03.20	福井県福井市営葬祭場「聖苑」： 火葬者情報10,285名／委託先業務パソコン（社員が持ち帰る）
2006.03.23	神奈川県横浜市・学童保育所親子クラブ： 児童の名簿など239名／委託先事業所担当者
2006.03.24	ヤフーと楽天： 顧客情報（ヤフー8,228件、楽天5件）／カーブドファン萬屋（萬屋商店）の業務パソコン
2006.03.25	北海道セバタクロー協会： 大会参加者名簿／スタッフの私有パソコン
2006.03.27	北海道斜里町： 行政情報946名、住基ネット関連情報／職員の私有パソコン
2006.03.27	トレンドマイクロ： 営業資料／社員の私有パソコン
2006.03.27	三重県名張市立名張小学校： 児童の名簿や成績530名／元教諭の私有パソコン
2006.03.28	フルキャストテクノロジー： 社員情報128名／社員の私有パソコン
2006.03.29	石川県立高松病院： 庶務関係書類、職員ら843名／元職員の私有パソコン
2006.03.29	三重県津市： 旧久居市職員の業務メール215件／旧久居市役所職員の私有パソコン
2006.03.29	イー・ショッピング・トイズ（イーエストイズ）： イーエストイズの出荷情報9,527件／博品館業務パソコン
2006.03.30	KDDI： 社員186名、情報システム仕様書／社員の私有パソコン
2006.03.30	日立キャピタルオートリース： 顧客情報44件／社員の私有パソコン
2006.03.31	箱根登山鉄道： 取引先社員など46件／社員の私有パソコン

出所 著者が作成



[インターネット白書 ARCHIVES] ご利用上の注意

このファイルは、株式会社インプレスR&Dが1996年～2012年までに発行したインターネットの年鑑『インターネット白書』の誌面をPDF化し、「インターネット白書 ARCHIVES」として以下のウェブサイトで公開しているものです。

<http://IWParchives.jp/>

このファイルをご利用いただくにあたり、下記の注意事項を必ずお読みください。

- 記載されている内容(技術解説、データ、URL、名称など)は発行当時のものです。
- 収録されている内容は著作権法上の保護を受けています。著作権はそれぞれの記事の著作者(執筆者、写真・図の作成者、編集部など)が保持しています。
- 著作者から許諾が得られなかった著作物は掲載されていない場合があります。
- このファイルの内容を改変したり、商用目的として再利用したりすることはできません。あくまで個人や企業の非商用利用での閲覧、複製、送信に限られます。
- 収録されている内容を何らかの媒体に引用としてご利用される際は、出典として媒体名および年号、該当ページ番号、発行元(株式会社インプレスR&D)などの情報をご明記ください。
- オリジナルの発行時点では、株式会社インプレスR&D(初期は株式会社インプレス)と著作権者は内容が正確なものであるように最大限に努めました。すべての情報が完全に正確であることは保証できません。このファイルの内容に起因する直接および間接的な損害に対して、一切の責任を負いません。お客様個人の責任においてご利用ください。

お問い合わせ先

株式会社インプレス R&D

✉ iwp-info@impress.co.jp